

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和6年度)

施 設 の 名 称	岩沼海浜緑地
指 定 管 理 者 の 名 称	株式会社東北ダイケン
施 設 所 管 部 課 (室)	土木部都市環境課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成24年 4月 ～ 平成27年 3月	直営		休園
平成27年 4月 ～ 令和 2年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	
令和 2年 4月 ～ 令和 7年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	

※ 管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	株式会社東北ダイケン
	所在地	仙台市青葉区一番町3丁目6-1 一番町平和ビル
指 定 期 間	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	☒ 公募 ☐ 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施 設 の 名 称	岩沼海浜緑地	
所 在 地	岩沼市下野郷字浜、赤江川及び押分字須加原	
設 置 年 月	平成3年8月	
根 拠 条 例 等	県立都市公園条例	
設 置 目 的	仙台湾海浜の恵まれた自然環境を活用し、健全な屋外レクリエーション活動の場を提供するもの。	
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	267, 225㎡(北ブロック:204, 830㎡、南ブロック:62, 395㎡)
	構 造	都市公園(広域公園)
	内 容	南ブロック:駐車場、バーベキュー広場、炊事棟、遊具 ローラーすべり台、管理事務所、便所、芝生広場 北ブロック:テニスコート、野球場、多目的広場、遊具 便所、管理事務所、芝生広場、健康遊具、ローラーすべり台
開 館 (所) 日	年末年始(12月29日から1月3日まで)を除く日	
開 館 (所) 時 間	4月1日から9月30日:午前8時00分 ～ 午後6時00分 10月1日から3月31日:午前8時00分 ～ 午後5時00分	
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	(1)公園全体の管理運営業務(管理運営にかかる総務事務等) (2)行為の許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収業務 (3)利用管理業務(公園利用にかかる各種サービス業務等) (4)公園全体の維持管理業務(遊具などの点検や除草等)	
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	☒ 有 ☐ 無
	利 用 料 金 の 名 称	行為許可利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
開館(所)日数	359 日	359 日	359 日	100.0%	100.0%
延べ利用者数	100,000 人	97,095 人	104,730 人	104.7%	107.9%

※ 対象施設が複数ある場合は施設ごとに記入

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
南ブロック一般来園	34,000 人	31,489 人	32,619 人	95.9%	103.6%
南ブロックバーベキュー施設利用	3,000 人	1,675 人	1,541 人	51.4%	92.0%
北ブロック一般来園	45,000 人	46,607 人	54,136 人	120.3%	116.2%
野球場・多目的広場・テニスコート利用	18,000 人	17,324 人	16,434 人	91.3%	94.9%
	人	人	人		
合 計	100,000 人	97,095 人	104,730 人	104.7%	107.9%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位: 千円、%)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
県指定管理料	35,135	35,073	35,135	100.0%	100.2%
利用料金収入	3,140	3,069	2,643	84.2%	86.1%
その他				—	—
収 入 計 (a)	38,275	38,142	37,778	98.7%	99.0%

(2) 支出

人件費	17,940	17,215	17,883	99.7%	103.9%
施設管理費	22,035	21,765	24,676	112.0%	113.4%
事業運営費	0	0	0	—	—
その他	0	0	0	—	—
支 出 計 (b)	39,975	38,980	42,559	106.5%	109.2%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	-1,700	-838	-4,781	281.2%	570.5%
前期繰越収支差額	—	—	—	—	#VALUE!
次期繰越収支差額	—	—	—	—	#VALUE!

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲

自主事業収入	1,700	1,399	1,328	78.1%	94.9%
自主事業支出	0	7	15		214.3%
収 支 (c)=(a)-(b)	1,700	1,392	1,313	77.2%	94.3%

6. 評価対象年度(令和6年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

主な視点	項 目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価		
経済性	施設・設備の維持管理業務の実施	・遊具点検など施設点検を計画通り実施し、点検時の不具合箇所については、早急に修繕対応するなど施設の安全対応に努めた。また、清掃にて美観維持に努めた。 ・緑地管理の施工数量についても仕様以上の施工を実施した。 ・南・北ブロックともに水道の水質検査を定期的に実施、水質保全に努めた。 ・野球場、テニスコートの保全に努め、台風時には看板等の撤去及び備品収納を行い施設への影響を未然に防いだ。 ・北ブロックの芝生エリアの水道管が漏水しており岩沼水道事業団へお願いし修繕しました。		事業計画書以上に実施できた。 北ブロックテニスコート防風ネット破損が頻繁に発生しており、年間を通して暴風による施設破損があったが、利用者への影響を最小限に抑えた。		S	毎日の点検作業等をもとに、公園施設の維持管理補修について、迅速な対応がとられており、利用者の安全が確保されている。 清掃等もよく行われており、公園の効用・美観が維持されたものと評価できる。 なお、樹木管理等において、事業計画書では実施する計画となっているが、実際には実施されていないほか、実施時期が計画と大幅に乖離しているなど、計画と実施に差異がみられるので、事業計画書の作成段階で精査を図られたい。	A
	収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり		修繕費が予算比482%と施設や遊具、施設備品など老朽化による修繕箇所が増加した。		A	修繕費が年度当初に想定した額を大幅に超えているが、施設の老朽化等による修繕に対し、指定管理者で積極的に対応いただいたことは評価できる。ただし、今回の修繕費の実施額は、例年の実績額と同等であることから、適切な実行予算額を見込むべきである。	B
効率性	管理運営体制	・現地責任者1名、施設管理員6名を配置し、その他本社担当デスク1名、統括責任者1名で現場補助業務を実施した。 ・北ブロック、南ブロックの人員配置は予約対応、芝生管理が適切に管理できる体制を組み、北ブロックから南ブロックへの草刈り応援も随時実施した。 ・毎月、担当デスク(阿部)が巡回時に作業予定確認、作業内容確認、作業実施方法確認、安全管理及び個人情報管理、施設利用者への接遇等の教育指導を実施した。		・管理運営開始から通算10年目に入り、業務の質の向上を図りながら管理運営ができた。 ・有料施設管理や植栽管理に重点を置いて担当を明確にし事業計画以上の管理運営ができた。		A	概ね事業計画書に沿った形で管理運営体制が構築されていたものと評価できる。 公園自体が、北ブロックと南ブロックに別れていることから、貴社が管理している他公園と比べ人員を多く配置していることは評価できる。	A
	人員体制	正規	9 人	非正規	0 人			
	運営業務(ソフト事業等)の実施	・パンフレットを季節ごとに作成して配備し公園の広報活動を実施した。 ・管理運営日誌を毎日、詳細に記載し、本社へ送信報告した。 ・年末年始休園日や公園情報を適宜、HPや掲示板にて案内した。		事業計画書通りに実施した。 ・パンフレット及びHPにて南・北ブロックの各施設を宣伝し、公園利用者の増加をはかった。また、近隣の玉浦南コミュニティセンター、岩沼千年希望の丘管理事務所にもパンフレットを配布しております。		A	概ね事業計画に沿った適切な運営が行われたものと認められる。 引き続き積極的な広報活動等を行い、公園の利用促進に努めていただきたい。	A
有効性	利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり		指定管理期間が通算で10年目に入ったが北ブロックのテニスコート有料施設利用は例年通り団体利用が占めており、今期の利用実績は対前年比114%となった。 団体利用や大会利用が定着しているが、個人利用者が増えていない。 南ブロックも暴風、大雨など悪天候が多かったが対前年比108%でした。		A	利用者数が昨年度と比べ増加している点は評価できる。 個人利用者の利用増加への取組については、令和7年度以降、増加に繋がる策を講じていただき、公園の更なる利用促進に努められたい。	A
	利用者サービスの向上	・HPの広報活動においてタイムリーに公園情報を発信ができた。 ・有料施設利用者様(個人・団体)に公園パンフレットを配布。 ・専用ホームページで、有料施設利用者へ公園の施設予約状況を発信することができた。 ・北ブロック管理棟の和室を授乳室として提供(テーブル・アルコール設置)		事業計画書通りに実施できた。 ・有料施設の予約に関して中高等学校関係者や各種スポーツ団体へ事前に大会のスケジュールを確認し、予約調整を早めに行い大変感謝された。		A	状況に応じた臨機応変かつ丁寧な対応により、利用者サービスの向上に努めたものと評価できる。引き続き利用者のニーズに応じた取組を実施していただきたい。	A

	利用者の苦情、要望等の把握とその反映	・四半期アンケートは常連の利用者が多く毎期ごとの回収が難しい状況ですが、スタッフが新規利用者へ積極的にお願いし、指定管理者が対応できる要望は対応した。北ブロックトイレを和式から洋式トイレへの交換(終了)南ブロックのゴムの草原の再利用など(今後修繕)計画している。	事業計画書以上に実施した。	A	利用者の新たなニーズを把握するよう努め、可能な範囲で対応していることは評価できる。 今後も、必要に応じて都市環境課や仙台土木事務所と情報共有を図りながら対応していただきたい。	A
	県民の平等利用	・有料施設の抽選の実施とバーベキュー利用、及び遊具利用の平等利用に努め、利用者からの問い合わせ等に対して誠意を持って対応した。	・利用者からの公平性に係る苦情は発生しなかった。	A	適切に実施されていると評価できる。	A
その他	安全対策	・大雨や地震等発生時には災害発生前に迅速に公園巡回を実施し、災害マニュアルに沿って災害発生状況を報告した。 ・施設の巡回点検を毎日2回行い、特に遊具においては、日常点検講習受講者による定期遊具点検(月2回)及び外部業者による法定遊具点検(年2回)を行い安全管理を徹底した。また、四阿等の園内施設の腐食状況も点検した。 ・防災避難訓練を行い、避難路の確認や避難指示訓練を実施した。 ・芝生管理作業は、繁忙日の土日を避けて行い、利用者への安全を確保、作業もヘルメット、プロテクター着用にて労働災害防止に努めた。 ・遊具点検において劣化診断を重点的に実施、部材の劣化が激しく2人用ブランコなど修繕を実施した。	・他公園での芝刈り作業中の事故を踏まえ、作業エリア確保、作業中のぼり等の危険予知トレーニングを職員に指導することで事故防止を図れた。 ・遊具など特に安全性を求めるものについては、定期点検を行い、不具合の早期修繕や利用制限を行い、不安全要素の排除を行った。 ・バーベキューシーズンの火災予防活動は暴風警報対策も含めて、充分に対応できた。 ・防災訓練実施、本社安全大会参加、また新人スタッフのスキルアップ等、状況判断の重要性を再確認できた。	S	適切に実施されていると評価できる。 異常気象に伴う臨時閉園時の対応も速やかに対応し、利用者の安全確保に努めたと認められる。	A

主な視点	項 目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
その他	個人情報の保護	・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。	・個人情報の漏洩は発生しなかった。	A	指定管理者が定めた個人情報保護規程に基づいた適切な情報管理が行われたと認められる。	A
	自主事業の実施	・自主事業として毎年ご好評をいただいているクリスマスリース作り体験会を実施した。 ・炭及び着火剤の販売を実施した。 ・仙台風の会様と協働にて風あげ大会を4回実施できた。子供たちに風のプレゼントも実施し親子ともども大変好評だった。	・事業計画書通りに実施できた。 ・クリスマスリース作り体験会及び風あげ大会は、毎年、子供達に喜ばれ、来年も実施してほしいとの要望を多くいただいた。	A	事業計画書通り実施したものと認められる。クリスマスリース作り体験会では、公園内で発生した枯れ枝等も用いる等の工夫も見られる。他にも、風あげ大会や炭の販売など、多様な自主事業を行っており、利用者からも好評であるため、引き続き積極的に取り組んでいただきたい。	A
	その他の取組	・環境配慮の取り組みを実施した。 ・千年希望の丘管理事務所との協働で岩沼海浜緑地の宣伝PRを実施できた。 ・ふれあいサポーター様のボランティア清掃は継続して実施しており、イマイ自動車様が毎月、清掃を実施された。 ・定例所長会議を開催(年4回)情報共有、運営向上に努めた。	・事務所内の冷暖房温度や照明の適正管理を実施した。 ・施設の利用者にも環境美化活動への意識を高めてもらう為に、看板設置等の取り組みは今後も継続していく。	A	適切に実施されているものと認められる。今後も利用者や地元との連携により、公園の魅力向上等にも取り組んでいただきたい。	A
総 合 評 価			毎年だがテニスコート利用は中学校、高校、大学の大会利用頻度も多く、コートが10面あることで開催しやすいと利用者から大変好評をいただいた。特に大会関係者からは日程調整及び施設整備がしっかりできているとの声も多くいただいた。 利用者満足度向上に貢献できた。	A	概ね事業計画書に即した適切な公園管理が行われたものと評価できる。 主に有料公園施設の利用者のリピート率の上昇により、前年度に比べ公園全体の利用者が増加したことは評価できる。 今後も継続して、公園の適切な維持管理を継続していただきたい。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評 価	評 価 の 考 え 方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評 価	評 価 の 考 え 方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項 目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	①北ブロック有料施設の平日利用の促進(岩沼市内のテニスコート場へのパンフレット配布などの広報活動) ②南ブロック駐車場修復工事開始にむけ来園者増加PR活動(ホームページでの情報発信) ③北ブロックジョギングコースの宣伝強化(イベント開催)	・団体利用者数は増加傾向にあるものの、個人利用者の増加に課題がある。令和7年度以降、個人利用者の増加につながるような策を講じていただき、更なる公園利用促進につなげていただきたい。 ・海岸に近い公園のため、海風による樹木を含む公園施設の塩害等による被害の早期発見や、災害等発生時に速やかに避難できるよう日ごろから対策を行っていただきたい。 ・職員研修等の記録を回覧し、職員間で情報共有を図ること。 ・貴社には、令和6年度までに当公園を10年管理していただいており、長年の管理で培ってきたノウハウや利用実態等を踏まえ、更なる公園の魅力上昇につながるような管理・運営に努めていただきたい。